

## コミュニティ助成事業



(一財)自治総合センターでは、宝くじの社会貢献広報事業として、受託事業収入を財源にコミュニティ助成事業・コミュニティセンター助成事業を実施しています。



この宝くじの助成金により、地域コミュニティ活動の活性化を図るため、布引地域住民自治協議会では複合機、プロジェクター、会議テーブルなどを布引地区市民センター内に設置しました。

伊賀市消防団では、救助対応能力の向上を図るため、油圧ジャッキ 30 台を配備しました。

山出区では、耐震化・バリアフリー化された安全で住民の参加しやすい施設に整備するため、集議所の改築を行いました。

### 【問い合わせ】

- 大山田支所振興課  
☎ 47-1150 FAX 46-0135
- 消防本部地域防災課  
☎ 24-9115 FAX 24-9111
- 伊賀支所振興課  
☎ 45-9111 FAX 45-9120

## 文化財防火デー



昭和 24 年 1 月 26 日、奈良県の法隆寺金堂で火災が発生し、国宝である十二面壁画の大半が焼損したことから、昭和 30 年にこの日が「文化財防火デー」と定められました。

文化財の焼損は、放火や周囲からの飛び火によるものが多く、防火のためには管理する人だけでなく、地域住民の理解や協力が不可欠です。市内にも、歴史的、芸術的な建造物などが数多くあることから、この時期に各地で消防訓練を行います。皆さんもこの機会にぜひ文化財の防火について関心を高めてください。

- 【問い合わせ】** 消防本部予防課  
☎ 24-9105 FAX 24-9111

## 環境ウォッチング



- 【と き】** 1月23日(日) 午前9時～  
本庁舎正面玄関集合
- 【内 容】** 久米川沿いの冬鳥の観察
- 【講 師】**  
伊賀市環境保全市民会議会員
- 【対象者】** 市内在住・在勤の人  
(小学生以下は保護者同伴)
- 【定 員】** 先着 20 人
- 【申込方法】** 電話
- 【申込期間】** 1月11日(火)～20日(木)  
午前9時～午後5時
- 【申込先・問い合わせ】** 環境政策課  
☎ 22-9624 FAX 22-9641

## 環境セミナー



- 【と き】** 2月5日(出) 午前10時～
- 【と ころ】** 環境センター 体験研修室
- 【内 容】** 紙すき体験講座
- 【持ち物】** 1リットルの紙パック飲料の空容器1本、新聞紙1日分、4つ折り新聞紙が入るビニール袋
- 【講 師】**  
三重県環境学習情報センター職員
- 【対象者】** 市内在住・在勤の人  
(小学生以下は保護者同伴)
- 【定 員】** 先着 20 人
- 【申込方法】** 電話
- 【申込期間】** 1月11日(火)～25日(火)  
午前9時～午後5時
- 【申込先・問い合わせ】** 環境政策課  
☎ 22-9624 FAX 22-9641

## お知らせ

### 義援金の受け入れ



お寄せいただいた義援金は、日本赤十字社を通じて、支援を必要とする方々にお届けします。義援金総額は市ホームページでご確認ください。

#### 【義援金箱の設置場所】

- 本庁舎 1階ロビー
- 各支所（上野支所を除く。）

- 【問い合わせ】** 医療福祉政策課  
☎ 26-3940 FAX 22-9673

## 第17回伊賀学検定



- 【と き】** 2月20日(日)
- 初級：午後1時～  
(検定時間 30分)
  - 中級：午後2時10分～  
(検定時間 40分)
  - 上級：午後3時30分～  
(検定時間 45分)
- 【と ころ】**
- ハイトピア伊賀 5階  
ユイト アネックス
  - YUITO ANNEX 2階  
(東京都中央区日本橋室町 2-4-1)
- 【受験資格】**
- 中級：初級を合格した人
  - 上級：中級を合格した人
- 【受験料】**
- 初級：1,500円  
(中学生以下 1,000円)
  - 中級：2,000円  
(中学生以下 1,500円)
  - 上級：3,000円
- 【申込期間】** 1月6日(木)～31日(月)
- 【申込方法】**  
住所・氏名・年齢・電話番号・希望する受験級を明記の上、下記まで。

### ◆受験対策セミナー

- 【と き】** 1月29日(出)
- 初級：午後1時～2時30分
  - 中級：午後3時～4時30分
- ※上級のセミナーはありません。
- 【と ころ】** ハイトピア伊賀 3階
- 【講 師】**
- 初級：伊賀市文化財保護審議会委員  
滝井 利彰さん
  - 中級：元伊賀市文化財保護審議会委員  
増田 雄さん

#### 【受講料】

初級・中級ともに 1,000円

**【申込期限】** 1月28日(金)

#### 【申込先・問い合わせ】

- 上野商工会議所  
〒518-0873 上野丸之内 500  
☎ 21-0527 FAX 24-3857  
✉ info@iga-ueno.or.jp
- 伊賀市商工会  
〒519-1412 下柘植 723-1  
☎ 45-2210 FAX 45-5307

※**申**マークの記載があるものは申し込みが必要です。

健康・福祉

## 国民年金基金のお知らせ



国民年金基金は、自営業やフリーランスの人が、国民年金に上乘せをする公的な年金です。

### 【メリット】

- 掛金が全額「社会保険料控除」で、受け取る年金も「公的年金等控除」の対象です。
- 受け取る年金は、終身が基本で一生変動しません。
- 万一の時はご遺族に一時金が支払われます。(遺族保証のないB型も選べます。)
- 掛金は、加入時の年齢で一定です。一時休止や額の増減もできます。

### 【加入できる人】

- 国民年金の第1号被保険者(免除の人などを除く。)
- 国民年金の任意加入者(60歳～65歳未満の人や海外在住の人)

### 【問い合わせ】

全国国民年金基金三重支部  
☎ 0120-65-4192

子育て・教育

イベント・講座

お知らせ

## 青山複合施設の愛称募集



令和4年3月に地域と行政を結ぶ新時代の拠点として、青山支所、地域包括支援センター南部、阿保地区市民センター、青山図書室を併設した青山複合施設が開庁します。そこで、新施設にふさわしく、親しみやすい愛称を募集します。



### 【応募期限】

1月24日(月) ※消印有効  
※応募方法や選考方法、注意事項などは、市ホームページをご覧ください。

### 【応募先・問い合わせ】

青山支所振興課  
☎ 52-1112 FAX 52-2174  
✉ aoshinkou@city.iga.lg.jp

## パブリックコメント(ご意見)募集



### ◆伊賀市自治基本条例の見直し

市民が主役の自治を実現するために、平成16年に制定した「伊賀市自治基本条例」の見直しを行うにあたり、その改正案に関してご意見を募集します。

今年度中の改正をめざし、その後も見直しは続きます。

### 【募集期限】

1月21日(金) 午後5時 ※必着

### 【閲覧場所】

- 総合政策課
- 各支所振興課
- 各地区市民センター
- 市ホームページ

### 【提出方法】

住所・氏名・電話番号・件名、該当箇所とそれに対する意見を明記の上、持参、郵送、ファックス、Eメールで下記まで。なお、ウェブフォームからも提出できます。

持参の場合は、各支所振興課でも受け付けます。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

※提出いただいた意見は、条例見直しの参考とし、市ホームページなどで公表します。

※個別の回答は行わず、意見は返却しません。

### 【提出先・問い合わせ】 総合政策課

☎ 22-9620 FAX 22-9672

✉ sougouseisaku@city.iga.lg.jp

## 日本サッカー協会 100周年感謝表彰受賞



伊賀市と上野運動公園競技場は、令和3年9月10日に創立100周年を迎えた(公財)日本サッカー協会が実施する「日本サッカー協会100周年表彰」において、各

地域での活動を含めた日本サッカー界への多大な貢献が認められ、感謝表彰を受賞しました。

### 【問い合わせ】 スポーツ振興課

☎ 22-9635 FAX 22-9694



## 医療費のお知らせ



伊賀市国民健康保険で診療を受けた人に、「国民健康保険医療費のお知らせ」を送付します。このお知らせは、医療費控除の申告手続きで、「医療費控除の明細書」として使用できますので、なくさないように注意してください。※再交付はできません。

なお、このお知らせに記載されていないものがある場合は、医療機関で発行された領収書に基づいて、「医療費控除の明細書」を作成し、その明細書を申告書に添付する必要があります。領収書は確定申告期限から5年間保存してください。

### 【発行時期】

- 令和3年1月～11月診療分 … 2月上旬
- 令和3年12月診療分 … 3月上旬

### 【問い合わせ】 保険年金課

☎ 22-9659 FAX 26-0151

## 人権擁護委員の委嘱



人権の大切さを広めるための啓発活動や、人権相談、人権侵害の未然防止などに取り組んでいただきます。

【再任】 内田 香代さん(柘植町)

【再任】 山森 裕美子さん(川合)

### 【問い合わせ】

- 人権政策課  
☎ 22-9683 FAX 22-9684
- 津地方法務局伊賀支局  
☎ 21-0804 FAX 21-1891

## ＼ 20ページの答え /

### ④ 栓皮茸(ひわだぶき)

俳聖殿の屋根は当初瓦葺と考えられましたが、柔らかな表情となる栓皮茸に変更されました。栓皮は松の皮を剥いで屋根葺材としたもので、何重にも重ねて竹くぎなどで打ちつけて葺き上げています。

※設問と回答は「伊賀学検定370問ドリル」(上野商工会議所発行・伊賀学検定実施委員会編集)から抜粋